

世界初、八角縫合針 “Octacus (オクタクス)” の開発

■支援の概要

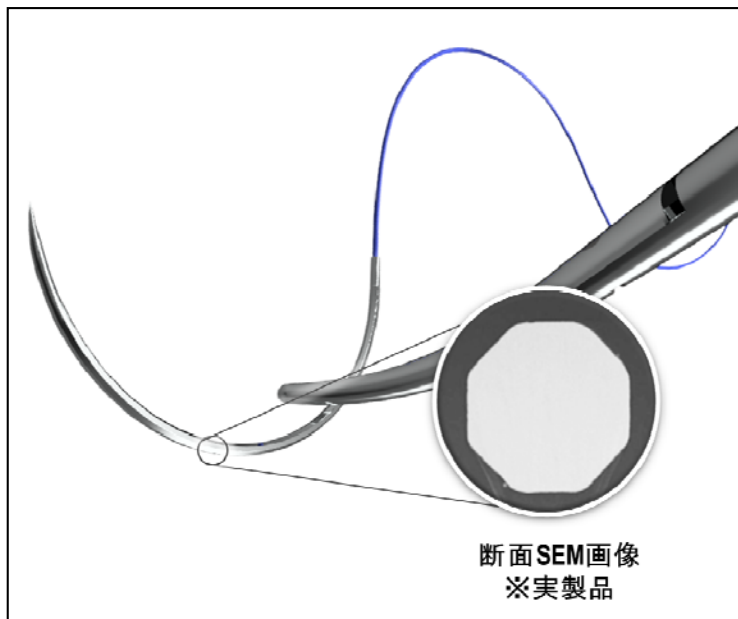
従来、加工が困難とされてきた直径0.5ミリ以下の高強度ステンレス線の異形伸線加工技術を確認し、商用生産向け加工装置・評価方法の開発に成功しました。異形伸線加工した八角断面ステンレス線を用いて、世界で初めて手術用八角縫合針を製品化しました。

■製品の特徴

血管吻合術や腹腔鏡下手術等の微細術式で使用される縫合針において、把持部の断面形状を八角形にすることで把持力の向上と角度を自由に調整することを容易にしました。

■支援の項目

- ①医療現場ニーズ調査、開発テーマ探索、医療機器メーカーとのマッチング
- ②要求仕様のとりまとめ、研究資金確保支援（サポイン）
- ③伸線加工断面形状および歪み評価技術



・商品名

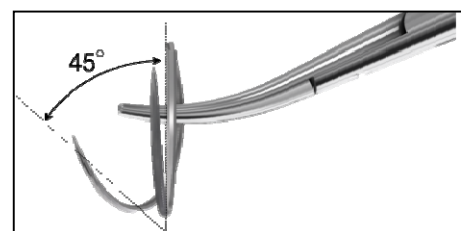
「Octacus (オクタクス)」(意匠登録済)

・販売名称

針付縫合糸 (単回使用)
(クラスⅢ：高度管理医療機器)

・製造販売元

株式会社河野製作所



自由に確実な運針が可能

■支援の成果

世界で初めて、精度の高い八角断面形状を連続加工する技術を確認し、医療機器製造販売企業から針付縫合糸として2018年度に製品化しました。

- ・異形伸線加工装置の開発
- ・直線矯正装置の開発
- ・自動検査装置の開発

担当職員 材料技術グループ、加工技術グループ
イノベーション推進センター医療関連推進チーム

支援企業：ジャパンファインスチール株式会社
(山陽小野田市)
株式会社アルモウルド (宇部市)